



プレイ人数 **2-6**

プレイ時間 **15-30min.**

対象年齢 **12+**

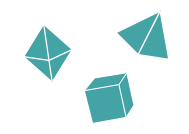
内容物



オモテ

ウラ

カード：40枚
1～10 各4枚



ダイス：18個
4面/6面/8面 各6色



説明書

ゲームの概要

ダイスとカードを組み合わせ出していく大富豪系のゲームです。
ダイスとカードをすべて出し切ったプレイヤーは得点を獲得します。
3ラウンド行い、一番得点の高い人が勝利となります。



ラウンドの流れ

準備

① カードの配布

カードをすべてウラ向きでよく混ぜ、各プレイヤーにプレイヤー人数に応じて以下の枚数ずつ配ります。これが手札になります。
手札の順番は並べ替え可能です。

2人	12枚
3人	11枚
4人	10枚
5人	8枚
6人	6枚

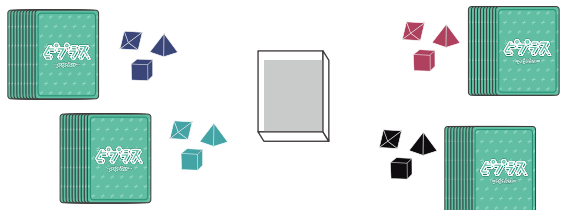
残ったカードはこのラウンドでは使用しません。
他のカードと混ざらないよう、脇に置いてください。

② ダイスの配布

各プレイヤーは自分の色を選び、4面・6面・8面ダイスを1個ずつ(合計3個)受け取ります。

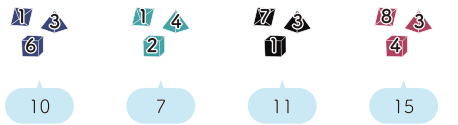
③ 箱の配置

箱の蓋をテーブル中央に置きます(使用済みダイス置き場になります)。



ラウンドの進行

① 全員が自分の持っているダイス3個を振り、出目の合計値が最も小さいプレイヤーが**スタートプレイヤー**になります。
同値の場合は8面ダイスの目が小さいプレイヤー、その目も同じ場合は6面、次に4面と比較してスタートプレイヤーを決めます。すべて同じ場合は、該当プレイヤー同士でじゃんけんをして決定します。



10

7

11

15

スタートプレイヤー

振ったダイスはそのままゲームに使います。ダイスの目は他のプレイヤーが確認できるよう、前に置いてください。

② スタートプレイヤーから時計回りに、カードやダイスを場に出していきます。

カードの出し方

- カードは1枚から出すことができます。同じ数字は複数枚一緒に出すことができます。これが「場のカード」になります。
- 次のプレイヤーは以下の条件でカードを出すことができます。
 - ＊「場のカード」と同じ枚数で、より大きい数
 - ＊「場のカード」より多い枚数

出したカードが新しい「場のカード」となり、前の「場のカード」は捨て札となります。



ダイスの使い方

- ダイスは、2通りの方法で使うことができます。
 - ＊ **目をカードの数字にプラスする**
対象のカードにダイスを重ねて出します。1枚のカードにはダイスを1個までしかプラスすることはできません。
 - ＊ **カードの代わりとして使用する**
ダイス1個をカードとして出します。ダイスのみでも出すことができます。複数のダイスの目を合計して出すことはできません。



4 の 2 枚



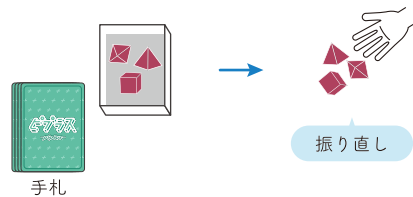
3 の 2 枚

- プレイヤーがカードとダイスを出し終わったら、そのプレイヤーが出した**ダイスを取り除きます**。残ったカードが次の「場のカード」となります。複数枚のカードを出して数字が違う場合は、**最も小さい数字**の複数枚カードとして扱います(一番小さい数字のカードを一番上にすると分かりやすいです)。取り除いたダイスは中央の箱の蓋に入れ、**使用済み**とします(捨てダイス)。



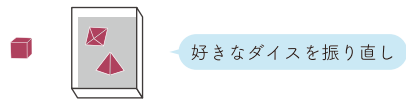
ダイスのみを出した場合、そのダイスは取り除かれ、次のプレイヤーは好きなカード/ダイスを出すことができます。

- 手札のカードが残っている状態で、自分のダイスがすべて使用済みになってしまった場合、**即座に3個すべてのダイスを振り直して**未使用状態に戻します。手札のカードがなくなりダイスのみが残ってしまった場合は、そのダイスを出し切れば上がることができます。



パスについて

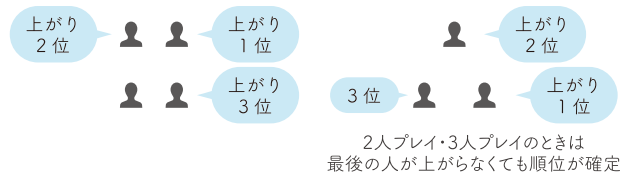
カードまたはダイスを出せない、あるいは出たくない場合は「**パス**」することができます。パスをした場合、使用済みのダイスも含めて、任意の数のダイスを振り直すことができます。振り直さなくてもかまいません。使用済みだったダイスを振り直した場合、そのダイスは未使用状態に戻ります。



一度パスをしても、その後順番が回ってきたときに出すことができます(ソフトパス)。最後にカード/ダイスを出した人から1周する間に、他のプレイヤー全員がパスした場合、場にあるカードとダイスはすべて**捨て札/捨てダイス**になります。その後、最後にカード/ダイスを出したプレイヤーが、新たに好きなカード/ダイスを出してプレイを再開します。もし、誰かが上がった後、全員がパスした場合は、上がったプレイヤーの左隣の人からプレイを再開します(上がりについては「ラウンド終了と得点計算」の項参照)

ラウンドの終了と得点計算

- カードとダイスをすべて出し切ったプレイヤーは「**上がり**」となります。場のカード/ダイスはそのままで残ったプレイヤーでラウンドを続け、**1位から3位までの**プレイヤーの順位が確定した時点でラウンドが終了します(2人プレイの場合は2位までが確定した時点)。



- 上位3人は以下のダイスを振ります。

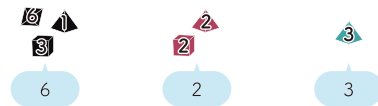
1位のプレイヤー：すべてのダイス(4面・6面・8面)
2位のプレイヤー：4面と6面ダイス
3位のプレイヤー：4面ダイス



2人プレイの場合は以下のダイスを振ります。

1位のプレイヤー：すべてのダイス(4面・6面・8面)
2位のプレイヤー：4面ダイス

- 振ったダイスの出目のうち**最も大きい数字**がそのプレイヤーの得点になります。



- 点数を記録したら、次のラウンドを開始します。

ゲームの終了と勝利条件

全部で**3ラウンド行ったら**ゲーム終了です。
3ラウンドの**合計得点が最も高いプレイヤー**が勝利となります。

クレジット

ゲームデザイン：くじ えみ
アートワーク：Poko
制作：くじらだま
メールアドレス：kujiradama.kujira@gmail.com
ホームページ：https://kujiradama.net

